

A large marine iguana is perched on a dark, jagged rock in the foreground. The iguana has brown and black scales and is looking towards the right. The background features a vast ocean with white-capped waves under a sky filled with heavy, grey clouds. The word "AQUATIMER" is superimposed in white, bold, sans-serif capital letters across the middle of the image.

AQUATIMER

絶滅の危機にある 楽園を救うための パートナーシップ



初代「アクアタイマー」(1967年)

黒い火成岩の上で日光浴をするイグアナ（陸イグアナ、海イグアナ）は、おとぎ話に出てくるドラゴンに似ています。フラミンゴやカメが陸地の暖かさを楽しんでいます。キラキラとトルコ石のように輝く青緑色の入り江では、オニトマキエイの群れが浅瀬を泳ぎ、アシカはフンボルト海流の冷たい海水の中ではしゃぎまわります。そして、やや深いところで旋回するシュモクザメ。南米本土から1000キロ離れたガラパゴス諸島は、地上最後の楽園の一つです。ガラパゴス諸島に棲息している40パーセントの動物は、ここでしか見ることができません。

新進の英国人自然科学者チャールズ・ダーウィンが、1835年9月、航海の途中でガラパゴス諸島を訪れました。彼は、島によって動植物の生態系が異なることに気が付きました。その中には、今では彼の名前が付いているダーウィフィンチもありました。この地で行った観察により、彼のライフワーク「種の起源」の核心部分が形成されたのです。本書は1859年に出版されて以来、現代の進化論の基盤となっています。

しかし残念なことに、この有名な「進化の実験室」は今や深刻な危機に瀕しています。1978年にユネスコの世界遺産認定を受けたガラパゴス諸島は、人間が持ち込んだ動物や植物によって絶え間なく危機にさらされています。

1959年に設立された チャールズ・ダーウィン財団は、 繊細で傷つきやすい生態系を 維持するための活動を 積極的に行っています

持ち込まれた動植物が生息地を荒らし、在来種と競うことによって、ガラパゴスの生態系を脅かしているのです。さらには、人口の増加や観光産業の発展も問題として挙げられます。また、懸命な取り組みにも関わらず、ヒレを取るためだけにサメが捕獲されており、ヒレを切られた後に海に投げ捨てられたサメは、苦しみながら死に向かうのです。

1959年に設立されたチャールズ・ダーウィン財団（CDF）は、繊細で傷つきやすい生態系を維持するための活動を積極的に行っています。財団は、国際的なネットワークの一員として、エクアドル政府と緊密に協力し、知識の提供とガラパゴス諸島の動植物の科学的研究による保護に取り組んでいます。し



1960年代以降、IWCはスキューバダイビングに密接に関わっている

IWC技術者たちの開発に 対する情熱により、 ついに1999年、 「GST・ディープ・ワン」 が誕生しました。 機械式水深計を備えた IWC初の時計です

かしながら、この事業の継続は、主として寄付に頼っているのが現状です。これまで数年にわたって、IWCは持続可能な社会を追求しており、同財団が行っている意義のある事業に役立ててもらおうと寄付しています。

IWCシャフハウゼンが壊れやすい海中の保護と調査に携わっているのは、長きにわたる伝統があるからです。実際、IWCとスキューバダイビングとの関わりは、1960年代にさかのぼります。IWCが1967年に初の「アクアタイマー」の発表に至ったのは、このスポーツの人気が高まりつつあったためです。この時計は20気圧の防水機能と、潜水時間を表示する回転式インナーベゼルを備えていました。1982年には、200気圧の防水機能と、回転式アウトバーゼル、それに初めてチタニウム製ケースを搭載したダイバーズ・ウォッチ「オーシャン 2000」が絶大な称賛を浴びました。

1997年には、スポーツウォッチ「GST」コレクションを発表しました。このコレクションは、耐久性と日常生活における実用性を兼ね備えた時計の象徴となりました。IWC技術者たちの開発に対する情熱により、ついに1999年、「GST・ディープ・ワン」が誕生しました。ケースにチタニウムを用い、強烈な個性を放つこのダイバーズ・ウォッチは、機械式水深計を備えたIWC初の時計です。そして2009年、後継モデル「アクアタイマー・ディープ・ツー」が発表されました。

2009年には、新世代の「アクアタイマー」に対して行った数々の技術上の改良に加え、その精度、信頼性、洗練が、機械式時計の製作において世界をリードするIWCの強い意志を再度証明しました。その改良の中で最も注目すべき点は、全体的に大きくなったことに加え、なんと言ってもサファイアガラスをはめ込んだ回転式アウトバーゼルでした。その底面にはスーパーミノヴァ®*が厚く塗られています。これにより、視界が悪い悪条件であっても、潜水時間を読み取ることが可能となります。厚みのある回転式アウトバーゼルは、手袋を着用している場合でも反時計回りに回転させることができ、カチッという音とともに確実に合わせることができます。クイック交換システム**（技術的な補注を参照）により、特殊なツールを使うことなく、ステンレススティール製のプレスレットをラバー製またはマジックテープ式のストラップに素早く簡単に交換することが可能です。なお、マジックテープ式のストラップは、ダイビングスーツの上からでも時計を装着できるように設計されています（45ページ参照）。

2009年、IWCはケースに貴金属を採用した初のダイバーズ・ウォッチ、18K レッドゴールド製「アクアタイマー・クロノグラフ」を発表しました。「アクアタイマー・ディープ・ツー」の特徴的な機能は、高精度の機械式水深計です。この潜水計は現在の水深を表示するだけでなく、50mまでの潜水中に到達した最大水深も表示します（42ページ参照）。「アクアタイマー・クロノグラフ」に選ばれた鮮やかな色は非常に目を引き、ブラックの文字盤と、シグナルイエローの最初の15分の弧が組み合わされています。もう一方のモデルは、ブルーとホワイトのコンビネーションです。「アクアタイマー・オートマティック 2000」の際立った特徴は、驚異の200気圧防水機能でしょう。高品質のラバーコーティングが施されたケースを備えた「アクアタイマー・クロノグラフ “ガラパゴス・アイランド”」は、外観だけではなく装着感にも優れています。







エレガントに海に飛び込む

18Kレッドゴールド製の「アクアタイマー・クロノグラフ」は、腕に装着したままダイビングスーツからタキシードに着替えても、なんら違和感を感じさせません。厚みのある回転式アウターベゼルを備えた堂々たるケースは、陸の上では強烈な印象を与え、水中では、サファイアガラス製のリングの下に施された夜光塗料が最高の視認性を実現し、感嘆のまなざしを集めることでしょう。赤のアクセントが、12気圧での防水機能テストを受けたダイバーズ・ウォッチのスポーティーな特徴を強調しています。フライバック機能により、クロノグラフを停止、リセット、再スター

トすることができ、これらはすべて1つのボタンで操作可能です。計測された時間と分はサブダイヤルに表示されます。他に類を見ないIWC製ムーブメント、キャリバー 89000シリーズは、IWCが開発した効率の良い二重爪巻上げ機構を備えています。プレスレットクイック交換システム**（技術的な補注を参照）により、特殊なツールを使うことなく、丈夫な貴金属製のピンバックル付きラバー・ストラップをマジックテープ式のストラップに、素早くしかも簡単に交換することができます。



アクアタイマー・クロノグラフ

REFERENCE 3769



REF. IW376905

18Kレッドゴールド製

ブラックのラバー・ストラップ

機械式クロノグラフ・ムーブメント - 自動巻き - パワーリザーブ（完全に巻き上げられた場合）：68時間 - 日付表示 -
ストップウォッチ機能（時・分・秒） - 12時位置に同軸上に組み合わされたアワー・カウンターと ミニッツ・カウンター - フライバック機能 -
秒針停止機能付きスモールセコンド - メカニカル回転式アウターベゼル - 夜光塗料が塗布された針、文字盤、および回転式アウターベゼル -
ねじ込み式リューズ - 両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス - サファイアガラスのシースルー裏蓋 -
12気圧防水 - プレスレットクイック交換システム**（技術的な補注を参照） - ケース厚さ 15.5mm - 直径 44mm



深海の闇を照らす光

12気圧の防水機能を備えたステンレススティール製「アクアタイマー・クロノグラフ」には幅4mmの回転式アウトバーゼルが付き、極めて印象的な外観を実現しています。また、バックライトのおかげでダイビング中の安全性がより確かなものとなりました。底面にはスーパーミノヴァ®*夜光塗料コーティングが厚く塗布され、夜間を含め光の状態を問わず、ダイビング中に最大限の視認性を提供します。回転式ベゼルの最初の15分間の弧には別のカラーが配され、「アクアタイマー」モデルのトレードマークのひとつとなっています。黄色はかなりの深海でも見極めることの

できる唯一の色であるため、シグナルイエローの弧は極めて長時間目で確認することができます。2011年にはブルーとホワイトのコンビネーションが加わりました。ミニッツカウンターとアワーカウンターのサブダイヤルの色は、文字盤の色と同系色のトーンに合わされています。どちらのモデルも、ステンレススティール製のプレスレット、またはブラックかブルーのラバーストラップからお選びいただけます。さらなる改良を加えたステンレススティール製プレスレットには、ダブル・プッシュボタン・セーフティー・クラスプが装備されています。

アクアタイマー・クロノグラフ

REFERENCE 3767



REF. IW376711
ステンレススチール製
ブルーのラバー・ストラップ



REF. IW376710
ステンレススチール製
ステンレススチール・ブレスレット

機械式クロノグラフ・ムーブメント - 自動巻き - パワーリザーブ（完全に巻き上げられた場合）：44時間 - 日付・曜日表示 -
ストップウォッチ機能（時・分・秒） - 秒針停止機能付きスモールセコンド - メカニカル回転式アウターベゼル -
夜光塗料が塗布された針、文字盤、および回転式アウターベゼル - ねじ込み式リューズ - 両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス -
12気圧防水 - ブレスレットクイック交換システム**（技術的な補注を参照） - ケース厚さ 15mm - 直径 44mm



アクアタイマー・クロノグラフ

REFERENCE 3767



REF. IW376709
ステンレススチール製
ブラックのラバー・ストラップ



REF. IW376708
ステンレススチール製
ステンレススチール・ブレスレット

機械式クロノグラフ・ムーブメント - 自動巻き - パワーリザーブ（完全に巻き上げられた場合）：44時間 - 日付・曜日表示 -
ストップウォッチ機能（時・分・秒） - 秒針停止機能付きスモールセコンド - メカニカル回転式アウターベゼル -
夜光塗料が塗布された針、文字盤、および回転式アウターベゼル - ねじ込み式リューズ - 両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス -
12気圧防水 - ブレスレットクイック交換システム**（技術的な補注を参照） - ケース厚さ 15mm - 直径 44mm

脆弱な生態系を守る頑強な ダイバーズウォッチ

「アクアタイマー・クロノグラフ・ガラパゴス・アイランド」は、IWCシャフハウゼンがガラパゴスに拠点を置くチャールズ・ダーウィン財団と結んだ、環境保護のためのパートナーシップを形にしたものです。同財団は50年前から、ガラパゴス諸島を訪れる多くの人々がこの地の特性を認識し、生態学的に健全な行動をとるためのガイドラインを提供しています。また、海の資源が略奪されたり、動物が密猟者や外来の捕食動物の犠牲になったりしないよう、監視を続けています。IWCは、「アク

アタイマー・クロノグラフ「ガラパゴス・アイランド」の販売を通し、財団の活動に対して多くの支援をしています。この「アクアタイマー」は、時計製造における技術の進化の賜物です。ステンレススティール製のケースは、複合加硫加工により、マットブラックのラバーコーティングが施されています。これにより、12気圧防水のこの時計は、火山島の溶岩のような深い黒と、包み込む霧のような白さがコントラストを描き、フォルムの美しさと肌になじむ感触を同時に楽しめるものとなっています。



アクアタイマー・クロノグラフ “ガラパゴス・アイランド”

REFERENCE 3767



REF. IW376705

ラバーコーティングが施されたステンレススティール製
ブラックのラバー・ストラップ

機械式クロノグラフ・ムーブメント - 自動巻き - パワーリザーブ（完全に巻き上げられた場合）：44時間 - 日付・曜日表示 -
ストップウォッチ機能（時・分・秒） - 秒針停止機能付きスモールセコンド - メカニカル回転式アウトバーゼル -
夜光塗料が塗布された針、文字盤、および回転式アウトバーゼル - ねじ込み式リュース - 両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス -
裏蓋に特別なエンゲレーヴィング - 12気圧防水 - プレスレットクイック交換システム**（技術的な補注を参照） - ケース厚さ 15mm - 直径 44mm

深海に潜るダイバーに 最高のタイミング



直径44mmのケースに200気圧の防水機能を備えた「アクアタイマー・オートマティック 2000」は、水中での使用に最適です。人目を引く回転式アウターベゼルは、現行の「アクアタイマー」の特徴であり、手袋を着用していても水中で容易に回転させることができます。サファイアガラス製のリングの底面には、スーパールミノヴァ®*が6層も塗られています。この極めて効果的な夜光塗料により、視界が悪い場合でも、経過した潜水時間をはっきりと確認することができます。この時計は、ホワイトまたはブラックの文字盤を備え、分針と最初の15分間の弧がホワイトまた

はシグナルイエローで塗られています。両モデルとも、ダブル・プッシュボタン・セーフティークラスプが付き、さらに進化したステンレススティール・ブレスレット、またはピンバックル付きブラックのラバー・ストラップからお選びいただけます。プロのダイバーの方には、長いマジックテープ式のストラップ（オプションとしてお選びいただけます）が、ダイビングスーツの上から時計を着用する際に便利であることを実感していただけるでしょう。

アクアタイマー・オートマティック 2000

REFERENCE 3568



REF. IW356810
ステンレススティール製
ブラックのラバー・ストラップ



REF. IW356808
ステンレススティール製
ステンレススティール・ブレスレット

機械式ムーブメント - 自動巻き - パワーリザーブ（完全に巻き上げられた場合）：42時間 - 日付表示 - 秒針停止機能付きセンターセコンド -
メカニカル回転式アウトターベゼル - 夜光塗料が塗布された針、文字盤、および回転式アウトターベゼル -
ねじ込み式リューズ - 両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス - 200気圧防水 -
ブレスレットクイック交換システム**（技術的な補注を参照） - ケース厚さ 14mm - 直径 44mm



アクアタイマー・オートマティック 2000

REFERENCE 3568



REF. IW356811
ステンレススチール製
ブラックのラバー・ストラップ



REF. IW356809
ステンレススチール製
ステンレススチール・ブレスレット

機械式ムーブメント - 自動巻き - パワーリザーブ（完全に巻き上げられた場合）：42時間 - 日付表示 - 秒針停止機能付きセンターセコンド -
メカニカル回転式アウトターベゼル - 夜光塗料が塗布された針、文字盤、および回転式アウトターベゼル -
ねじ込み式リュース - 両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス - 200気圧防水 -
ブレスレットクイック交換システム**（技術的な補注を参照） - ケース厚さ 14mm - 直径 44mm

深海を安全に楽しむために

機械式水深計を備えた「アクアタイマー・ディーブ・ツー」は、最高レベルの安全性をお届けします。12気圧の防水機能を備えたこの時計は完璧なバックアップシステムを搭載しており、万が一ダイビング用コンピュータが故障しても、ダイバーは水深、潜水時間など極めて重要なパラメーターの計測、予測が可能です。2つの水深計が、白い測定エリア上で現在の水深とダイビング中に到達した最大水深（50mまで）を表示します。青色の表示計は常時動いて現在の水深を示し、赤色の表示計はダイビング中に到達した最大水深の位置で静止します。圧力計測システムは、ケー

スの左側に配されています（機能については42ページ参照）。「アクアタイマー・ディーブ・ツー」は、ステンレススティール製で直径46mmという非常に大きなケースを使用しており、その中にはセンターセコンド、日付表示、42時間のパワーリザーブを備えた自動巻きムーブメント、キャリバー30110が収められています。ステンレススティール製の裏蓋は、ダイバーのヘルメットを巧みにエングレーヴィングしたレリーフで飾られています。さらなる改良を加えたステンレススティール製ブレスレットには、ダブル・プッシュボタン・セーフティー・クラスプが装備されています。



アクアタイマー・ディープ・ツー

REFERENCE 3547



REF. IW354702
ステンレススチール製
ブラックのラバー・ストラップ



REF. IW354703
ステンレススチール製
ステンレススチール・ブレスレット

機械式ムーブメント - 自動巻き - パワーリザーブ（完全に巻き上げられた場合）：42時間 - 日付表示 - 秒針停止機能付きセンター セCOND -
メカニカル回転式アウターベゼル - 機械式水深計、50mまでの最大深度を表示するスプリットインジケーター -
夜光塗料が塗布された針、文字盤、および回転式アウターベゼル - ねじ込み式リュース - 両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス -
裏蓋に特別なエンゲレーヴィング - 12気圧防水 - プレスレットクイック交換システム**（技術的な補注を参照） - ケース厚さ 15.5mm - 直径 46mm